

栃木県立真岡工業高校体験授業・技術支援レポート

8月9日（火）、栃木県立真岡工業高校の2、3年生及び引率の先生を含め8名様が当校に来校し、体験授業・技術支援を行いました。

今回、来校された高校生は課題研究で「メタル輪ゴム銃」の製作を行っており、当校の「**生産技術科**」において、「メタル輪ゴム銃及び公式戦用自動的整列装置」の製作を行っている学生及び担当の先生が中心となり、体験授業・技術支援を行いました。

一部ではございますが、体験授業・技術支援の様子をご覧ください！！

※「**生産技術科**」は機械系の科です。

当校概要説明

藤井校長及び生産技術科の先生より、当校の特色、当校に進学するメリット、本日の内容について説明が行われました。



学校の特色について、詳しく説明しました！



今回製作する「メタル輪ゴム銃」です！！

体験授業

① プログラム作成

NC加工機で加工を行うための「プログラム」を作成します。ソフトウェアは、2次元CAD「AutoCAD」と3次元CAD「SOLIDWORKS」を使用します。



基本から裏技まで丁寧に教えます！



学生もやさしくアドバイスします！

② NC加工

作成したプログラムにより、当校が誇る「レーザ加工機」を制御して材料を加工します。



操作の体験を行いました！



鉄からアルミまで加工できる当校自慢の加工機です！

技術支援

高校生が加工した「メタル輪ゴム銃」のパーツを組み立てます。組み立てのコツ（テープを使ったネジの仮止めなど）、パーツの干渉による動作不具合の対応、加工誤差の修正など技術支援を行いました。



どんなものができるでしょうか！



完成品です！

総評

2次元CAD、3次元CADの使い方、NC加工プログラムの作成、レーザ加工機の操作について体験授業を行い、参加された高校生が熱心に体験していました。

また、メタル輪ゴム銃の組み立てでは、高校生が困っている問題点などについて技術支援を行い、問題点を解決することができました。今後もこのような交流を行い、高校生の技能向上の手助けになればと思います。

関東職業能力開発大学校「生産技術科」では、このような「体験授業」、「技術支援」など、高校向けに幅広く実施しています。当校での実施はもちろん、「出前型」での実施も行っておりますので、お気軽にご相談ください。